

## 数理基礎論への補遺

この文書は、通常の訂正として教科書に追加するにはスペースの関係で長すぎるが、補っておきたい内容を、読者の参考のために提供することを目指したもので、今後充実させてゆきたいと思っておりますが、とりあえずは2刷が出たときにスペースの関係で入りきらなかった注をここに置いておきます。

**【p.127, 上から 8 行目への補遺】** (“満員でも泊まれるホテル” に訂正追加として付けようとした脚注がスペースの関係で入らなかったのので、ここに掲げておきます。折角なので、そのうち更に詳しい歴史的経緯を補いたいと思いますが、とりあえず。)

---

このホテルは Hilbert が可算無限集合の説明のために考え出したたとえで、普通 “Hilbert のホテル” と呼ばれています。

---

それにしても、八杉先生はどこからテキサスの話を仕入れてこられたのでしょうか。テキサスまで行けば何でもありそうな気がしますが。(^^\*)